PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number:

03-268492

(43)Date of publication of application: 29.11.1991

(51)Int.CI.

H05K 13/02 H05K 13/00

H05K 13/04

(21)Application number : 02-068694

(71)Applicant: MATSUSHITA ELECTRIC IND CO

LTD

(22)Date of filing:

19.03.1990

(72)Inventor: KANEMATSU KOICHI

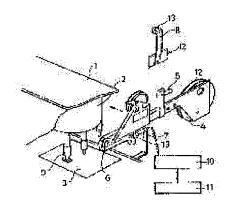
YOSHIDA HIROYUKI NAKAO YOSHIFUMI

(54) COMPONENT SUPPLYING DEVICE

(57)Abstract:

PURPOSE: To facilitate the management and the selective use of component supplying devices and improve the operation rate of a machine which uses the devices by writing information regarding component supply by permitting a storage part which reads and writes the information on dealing components to correspond with a component information sensor on the component receiving side.

CONSTITUTION: A storage part 13 capable of reading and writing the information on dealing components is provided and information regarding component supply is written when necessary by permitting the storage part to correspond with the component information sensor 7 on the component receiving side in a component supplying device 12. Thus, the necessary information stored in the storage part 13 such as the specific types and the number of components can be previously registered, and when the component supplying device 12 is at a component supplying position, the information of



the number of the received components, success or failure of mounting, etc., can be written on the storage part 13 of the component supplying device 12 by the sensor 7. Therefore, based on the information, the proper device is easily, speedily and suitably selected and mounted on a machine. Thus, the operation rate of the using machine is improved and component management and the maintenance on the receiving side are facilitated.

① 特許出願公開

⑩ 公 開 特 許 公 報 (A) 平3-268492

⑤lnt. Cl. 5

識別記号

庁内整理番号

43公開 平成3年(1991)11月29日

H 05 K 13/02

13/00 13/04 J 8315-4E Y 8315-4E A 8315-4E

審査請求 未請求 請求項の数 1 (全5頁)

60発明の名称

部品供給装置

②特 顧 平2-68694

❷出 願 平2(1990)3月19日

 ⑩発 明 者 兼 松

 ⑩発 明 者 吉 田

宏一

大阪府門真市大字門真1006番地 大阪府門真市大字門真1006番地 大阪府門真市大字門真1006番地 松下電器産業株式会社内 松下電器産業株式会社内 松下電器産業株式会社内

@発明者 中尾

佳 史

大阪府門真市大字門真1006番地 大阪府門真市大字門真1006番地

勿出 願 人 松下電器産業株式会社

19代 理 人 弁理士 石 原 勝

明和中

1. 発明の名称

部品供給装置

- 2. 特許請求の範囲
 - (1) 取換え使用される部品供給装置であって、それが取り扱う部品についての情報を読み書き可能な記憶部を持ち、これが部品供給装置にて部品受給側の部品情報センサと対向することにより部品供給に伴う情報が必要に応じて書込まれるようにしたことを特徴とする部品供給装置。
- 3. 発明の詳細な説明

産業上の利用分野

本発明は、例えば電子部品実装機械のように 多数の種類の部品を受給して取り扱う装置に多 数着脱可能に装着して取換え使用される部品供 給装置に関するものである。

従来の技術

従来、電子部品実装機械に多数装備されて取換え使用される脱着可能な部品供給装置におい

て、装塡されている部品の残数、あるいは実装 機械の部品装着不良実績や受給部品の不良等の 各種運転実績情報を計測、管理しこの情報に基 いて部品供給部の入れ換え作業を円滑に実施す る簡易で有効な解決手段がなかった。

部品収納テープc内の部品は、部品供給位置

iにあってノズルトに吸着され1個プロ順次取り出され、実装ヘッド部8の装着動作でプリント基板に装着されていく。そして、部品切れあるいはプリント基板の種類を換える段取り換えが発生した場合、部品供給装置群の一部または、全部を作業者がクランバー1の操作により実装機械 d から取り外す。

発明が解決しようとする課題

実施例

第1図、第2図は本発明の第1実施例としての部品供給装置12が装着された部品実装機械1の要部を示している。部品供給装置12にはそのアルミダイカスト部に記憶部13が埋めこまれている。記憶部13は第1a図に示すように別途設けた保持用の台座8に設置してもよい。一方部品

そこで本発明は部品供給装置の簡単な改良によって、部品供給装置の管理、選択使用を容易にし、それを使用する機械装置の稼働率を上げることができる部品供給装置を提供することを 目的とするものである。

課題を解決するための手段

本発明は上記目的を達成するため、取換え使用される部品供給装置であって、それが取り扱う部品についての情報を読み書き可能な記憶部を持ち、これが部品供給装置にて部品受給側の部品情報センサと対向することにより部品供給に伴う情報が必要に応じて書込まれるようにしたことを特徴とするものである。

作用

本発明は上記した構成上、取換え使用される各部品供給装置において、それぞれに固有の記憶部に各部品供給装置に装備されている部品の種類や数と言った必要情報を予め登録しておくことができ、かつ部品供給装置が選択使用されるのに部品供給位置にあるとき、その記憶部が

実装機械1の部品供給位置にある部品供給装置12と対向する位置にその部品供給装置の配憶部13から数 m 離れるようにしてセンサイが固定されている。配憶部13は、センサにより読み書き可能でありこの制御は、制御器10で公知のように行われる。

部品供給装置12は通常数十から数百、クランバー5を利用して部品実装機械1に着脱可能に取り付けられる。各部品供給装置12は各々1個の記憶部13を有し、それぞれ異なった部品を収納した部品収納テーブ4が装塡されている。部品供給装置12群は第2図に示すように、部品装着の対象となる部品を持つものが、部品吸着位置6に部品を供給する部品供給位置に移動できるようになっている。

制御器10には制御器11が接続されている。この制御器11は、部品の装着実績数、装着失敗等のセンサ7からの情報を制御器10を介し入力され記憶する。また、記憶部13には初期値として、予め部品の種類、名称、部品数等の情報を書

き込んでおく。

次に一連の動作について説明する。第3図の 模式図で示すように、部品が部品供給位置にお いて部品供給装置12から実装機械1へ供給され る都度、その部品供給装置12に有している記憶 部13の部品数から実装部品実績数を減算した結 果を記憶部13ヘセンサ7により書き込むことで 、部品供給装置12における現在の部品残数を記 憶部13に持たせることができる。また、装着失 敗数、部品不良数も同様にしてセンサ7により 書き込める。この結果、機械1の停止あるいは 部品交換時に、部品供給装置12を第4 図に示す ように機械1から取り外して部品供給装置12群 を管理する場合、管理が容易になる。すなわち 取り外された部品供給装置12は機械1とは別に 用意された制御器10を介し記憶部13の記憶内容 を計算機14により情報を見ることが出来る。ま たこの情報に基づいて、計算機14により段取り 換え時に必要な部品供給装置12を選定する情報 を得ることができ、第5図に示すように部品供

給装置12群に付けられた記憶部13内の記憶を、 順次制御器10で読み出して予め記憶しておいた 情報から実装機械 I に合った最適な部品供給装 置12を計算機14にて選択し、作業者に伝えるこ とか出来る。

第6図は本発明の第2の実施例を示すものである。本実施例は作業者による移載作業を移載器15にて行うものである。移載器15のアーム16にもセンサ7を取り付け、部品供給装置12の記憶部13の情報に基づき部品供給装置12群の倉庫管理を実施し、装着機械1に対して適切な部品供給装置12の脱着を自動的に行うものである。これにより部品供給装置12の管理は全自動で実施可能である。

発明の効果

本発明によれば、取換え使用される各部品供給装置において、それぞれに固有の記憶部に各部品供給装置に装備されている部品の種類や数と言った必要情報を予め登録しておくことができ、かつ部品供給装置が選択使用されるのに部

品供給位置にあるとき、その記憶部が部品受給 側の部品情報センサと対向して、部品受給側が 部品供給装置から受給した部品の数や、装着の 成功、失敗の別、あるいは部品の良否等の情報 を、前記センサによって前記部品供給装置の記 **健部に必要に応じ書込むことができるので、作** 業者が部品供給装置の入れ換え時に、同装置を 機械本体から外しても部品情報が部品供給装置 内にあるためこの情報に基ずき容易かつ迅速に 該当する装置を適切に選択し機械装置へ装着す ることができ、部品供給装置の管理、選択使用 が容易となり、それを利用する機械の稼働率を 向上することができるし、部品を受給する側で の利用実績や部品の不良数等も簡単に知ること ができ、部品の管理や受給側の保全管理が容易 となる。

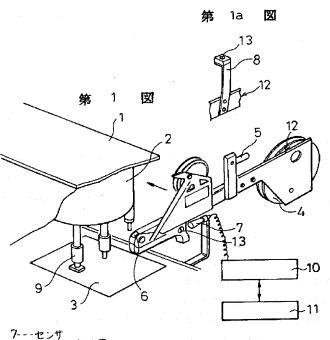
4. 図面の簡単な説明

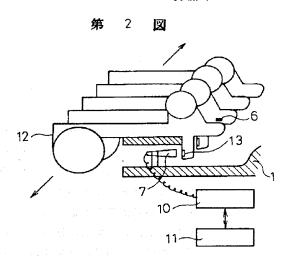
使用における記録動作状態を示すプロック図、 第4図は使用済みの部品供給装置における記録 の読みだし状態を示すプロック図、第5図はは 品供給装置群から必要な部品供給装置をその記 録部の記憶内容の読みだしによって選択する状態を示すプロック図、第6図は本発明の第2の 実施例を示す移載機を構成要素として入れた外 観斜視図、第7図は従来の部品供給装置の使用 状態を示す外観斜視図である。

	7tz	ン	サ			
į	2	品	供	給	装	置
	3語	憧	部			

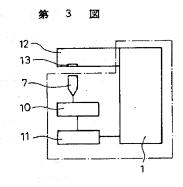
代理人 弁理士 石 原 勝

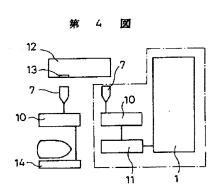
特閒平3-268492(4)

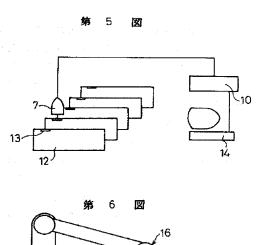


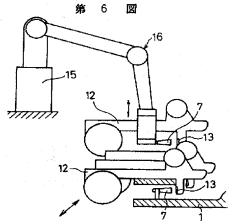


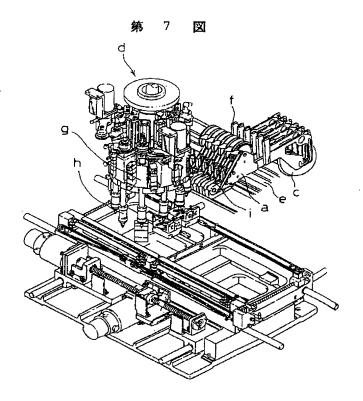
7---センサ 12---部品供給装置 13---記憶部











Japanese Unexamined Patent Application Publication No. 3-268492

SPECIFICATION < EXCERPT>

As shown in the schematic view of FIG. 3, every time a component is supplied to a mounter 1 from a component supply apparatus 12 at a component supply position, calculation is performed such that the number of components that has been mounted is deducted from the number of components stored in a storing unit 13 in the component supply apparatus 12, and the result of the calculation is written into the storing unit 13 by a sensor 7. With this, the current number of the remaining components in the component supply apparatus 12 can be stored in the storing unit 13.